

小松市医師会 糖尿病連携推進協議会の 取り組み

小松市医師会糖尿病連携推進協議会
小松市医師会理事
湯浅 豊司

小松市医師会糖尿病連携推進協議会の取り組み

受診につなげる取り組み

- 1) 特定健診後、小松市からの受診勧奨
- 2) 地区別健康懇談会、等
- 3) 一般社団法人小松能美薬剤師会が主導した「薬局での血糖測定モデル事業」

合併症発症予防の取り組み

- 4) 診療所における栄養指導・運動指導の強化—小松市の試み—
- 5) 病診連携・診診連携の強化

医療レベル向上への取り組み

- 6) 糖尿病研修会・症例検討会

小松市医師会糖尿病連携推進協議会の取り組み

受診につなげる取り組み

- 1) 特定健診後、小松市からの受診勧奨
- 2) 地区別健康懇談会、等
- 3) 一般社団法人小松能美薬剤師会が主導した「薬局での血糖測定モデル事業」

合併症発症予防の取り組み

- 4) 診療所における栄養指導・運動指導の強化—小松市の試み—
- 5) 病診連携・診診連携の強化

医療レベル向上への取り組み

- 6) 糖尿病研修会・症例検討会

HbA1c6.5%以上の未受診者への受診勧奨・保健指導

1. 対象者および訪問実施数

対象者は健診時に「糖尿病での治療なし」と回答した者から、健診後に治療開始した者等を除く(平成27年度～ 特定保健指導対象者で連絡票を渡した者も含む)

年度	訪問期間	対象者数	受診勧奨者数 (訪問数)	
平成25年度	重症化予防 平成26年2月下旬～	42名	42名	重症化予防 対象者のみ
平成26年度	重症化予防 平成27年1月上旬～	49名	49名	
平成27年度	特定保健指導 平成27年8月～ 重症化予防 平成28年1月下旬～	92名	78名	
平成28年度	特定保健指導 平成28年8月～ 重症化予防 平成28年12月中旬～	111名	94名	
平成29年度 (平成30年1月末時点)	特定保健指導 平成29年8月～ 重症化予防 平成29年12月中旬～	98名	40名	

訪問時に伝えていること

健診結果の説明・身体や血管に起きている変化・受診の必要性
糖代謝について・食事について など

受診勧奨連絡票

帳票 1： ①小松市控え

糖尿病 受診勧奨連絡票

平成 年 月 日

様

下記の方につきまして、受診をお勧めしましたので御高診の程よろしくお願い申し上げます。
御高診後は下部をご記入のうえご返送をお願いいたします。

氏名	昭和 年 月 日生	
糖尿病家族歴	☐ なし ☐ あり (☐ 父 ☐ 母 ☐ きょうだい ☐ 祖父母 ☐ おじおば)	
循環器疾患 既往歴	☐ なし ☐ あり () (過去に糖尿病治療歴 ☐ あり[年～ 年頃] ☐ なし)	
現在の生活状況	職業等	職種や勤務時間帯など
	食生活 など	食生活 ☐ 規則的 ☐ 不規則 間食 ☐ なし ☐ あり →内容・量 () 時間 (時頃) アルコール ☐ なし ☐ あり →内容 () 量 (× 日/週) 喫煙 ☐ なし ☐ あり 本/日
	運動	頻度: ☐ 週3日以上 ☐ 週1～2日程度 ☐ 月1～2回程度 ☐ なし 時間: 時頃 分程度 内容: ☐ ウォーキング ☐ 体操 ☐ その他 ()
	睡眠	熟睡 ・ 不眠 睡眠時間 () 時間
	特記事項	
保健指導内容	☐ 健診結果説明 ☐ 糖代謝について ☐ 食事について ☐ その他(内容:)	
保健指導 担当者氏名	職種 () 氏名 〒923-8650 小松市小馬出町 91 番地 小松市いきいき健康課 電話 24-8056	

▼医師記入欄 (初診時から3か月までを目安に返送をお願いします)【初診:平成 年 月 日受診】

検査した項目 (データについては添付可)
●必須検査4項目:①随時血糖(食後 時間) _____ mg/dl ②HbA1c _____ % ③尿蛋白() ④眼底検査 ☐ 実施済み(☐ 異常なし ☐ 異常あり) ☐ 未実施 () 月頃検査予定
●時期を見て検査する項目 (検査した場合チェック)
☐ 尿糖 ☐ 尿アルブミン ☐ クレアチニン ☐ eGFR ☐ 血圧 ☐ LDLコレステロール ☐ HDLコレステロール ☐ 中性脂肪 ☐ 尿酸 ☐ 心電図
●必要に応じて検査が望ましい項目 (検査した場合チェック) ☐ 頸動脈超音波検査 ☐ 下肢動脈検査
今後の治療方針
☐ 服薬治療 ☐ 医療での経過観察 (か月後) ☐ 次年度健診受診で経過観察(治療の必要なし) ☐ その他
(医師名)

受診勧奨連絡票

糖尿病 受診勧奨連絡票

帳票 1 : ①小松市控え

平成 年 月 日

下記の方につきまして、受診をお勧めしましたので御高診の程よろしくお願い申し上げます。
御高診後は下部をご記入のうえご返送をお願いいたします。

氏名		昭和 年 月 日生	
糖尿病家族歴		☐ なし ☐ あり (☐ 父 ☐ 母 ☐ きょうだい ☐ 祖父母 ☐ おじおば)	
循環器疾患 既往歴		☐ なし ☐ あり (☐ 過去に糖尿病治療歴 ☐ あり[年～ 年頃] ☐ なし)	
現在の生活状況	職業等	職種や勤務時間帯など	
	食生活 など	食生活 ☐ 規則的 ☐ 不規則 間食 ☐ なし ☐ あり →内容・量 (時間 (時頃)) アルコール ☐ なし ☐ あり →内容 () 量 (× 日/週) 喫煙 ☐ なし ☐ あり 本/日	
	運動	頻度: ☐ 週3日以上 ☐ 週1～2日程度 ☐ 月1～2回程度 ☐ なし 時間: 時頃 分程度 内容: ☐ ウォーキング ☐ 体操 ☐ その他 ()	
	睡眠	熟睡 ・ 不眠 睡眠時間 () 時間	
特記事項			
保健指導内容		☐ 健診結果説明 ☐ 糖代謝について ☐ 食事について ☐ その他(内容:)	
保健指導 担当者氏名		職種 () 氏名 〒923-8650 小松市小馬出町 91 番地 小松市いきいき健康課 電話 24-8056	

たので御高診の程よろしくお願い申し上げます。
いいいたします。

昭和 年 月 日生	
☐ 父 ☐ 母 ☐ きょうだい ☐ 祖父母 ☐ おじおば)	
)	
病治療歴 ☐ あり[年～ 年頃] ☐ なし)	
☐ 不規則 り →内容・量 () 時間 (時頃) あり →内容 () 量 (× 日/週) あり 本/日	
1～2日程度 ☐ 月1～2回程度 ☐ なし 分程度 ☐ 体操 ☐ その他 ()	
眠時間 () 時間	
☐ 糖代謝について ☐ 食事について)	
〒923-8650 小松市小馬出町 91 番地 小松市いきいき健康課 電話 24-8056	
送をお願いします)【初診:平成 年 月 日受診】	
) mg/dl ②HbA1c . % ③尿蛋白 ()	
異常あり) ☐ 未実施 () 月頃検査予定	
)	
☐ クレアチニン ☐ eGFR ☐ 血圧 ☐ 中性脂肪 ☐ 尿酸 ☐ 心電図	
総合チェック) ☐ 頸動脈超音波検査 ☐ 下肢動脈検査	
) 月後) ☐ 次年度健診受診で経過観察(治療の必要なし)	
(医師名)	

HbA1c6.5%以上の未受診者への受診勧奨・保健指導

2. 受診勧奨連絡票(帳票1)交付数・返信数

年度	受診勧奨者数	交付数 【※】	返信数	連絡票交付先 医療機関数	連絡票返信 医療機関数
平成25年度	42名	29件	13件	20か所	11か所
平成26年度	49名	23件	10件	15か所	7か所
平成27年度	78名	24件	9件	8か所	8か所
平成28年度	94名	19件	10件	8か所	7か所
平成29年度 (平成30年1月末時点)	40名	13件	5件	5か所 (未定8件)	5か所

【※】受診勧奨をしたが連絡票を交付しなかった人は、訪問時点で既に受診済みだった人など
平成27年度以後は重症化予防対象者に加えて特定保健指導対象者も含む。

平成29年度からの新規取り組み

(いしかわ糖尿病性腎症重症化予防プログラムに準じて実施)

①HbA1c7.0以上で尿蛋白(±)以上またはeGFR60未満
の治療中の者

訪問時期	対象者数	訪問数
平成30年1月～	約160名	16名

②過去5年間に1度でも健診でHbA1c7.0以上になり、平成
29年度健診未受診者(未治療者)

※健診開始前の平成30年春頃に訪問予定

小松市医師会糖尿病連携推進協議会の取り組み

受診につなげる取り組み

- 1) 特定健診後、小松市からの受診勧奨
- 2) 地区別健康懇談会、等
- 3) 一般社団法人小松能美薬剤師会が主導した「薬局での血糖測定モデル事業」

合併症発症予防の取り組み

- 4) 糖尿病診療に必要な検査項目の再確認
- 5) 診療所における栄養指導・運動指導の強化—小松市の試み—
- 6) 病診連携・診診連携の強化

医療レベル向上への取り組み

- 7) 糖尿病研修会・症例検討会

その他の取り組み ～地区別健康懇談会～

対象：全市民

実施年度：平成26～28年度（3年計画）

実施場所：小学校単位25校下の公民館等

内容：市内医療機関医師の講演

（健診で分かること、糖尿病合併症などの重症にならないためのポイント、健診受診の大切さ等）

座談会（地域の健診結果を見ながら生活習慣の振り返り）

年度	開催時期	開催校下数	参加者数
平成26年度	9月～10月	9校下	378名
平成27年度	8月～9月	8校下	284名
平成28年度	7月～8月	8校下	236名

その他の取り組み ～健康推進プロジェクト～

対象：地域の課題や特徴を分析した結果をもとに健診の結果、HbA1cの値が高い人が多かった地区

年度	開催時期	開催校下数	参加者数
平成28年度	9月～10月	2町	30名
平成29年度	11月～2月	2校下	53名

実施場所：公民館等

内容：

・小松市民病院予防対策プロジェクトチーム（生活習慣病部会）の医師及び栄養士の講話

糖尿病や身体のしくみ（食事とインスリンの関係等）の正しい知識の普及

今の自分の生活習慣の振り返り

・座談会（地域の健診結果を見ながら生活習慣の振り返り）

小松市医師会糖尿病連携推進協議会の取り組み

受診につなげる取り組み

- 1) 特定健診後、小松市からの受診勧奨
- 2) 地区別健康懇談会、等
- 3) 一般社団法人小松能美薬剤師会が主導した「薬局での血糖測定モデル事業」

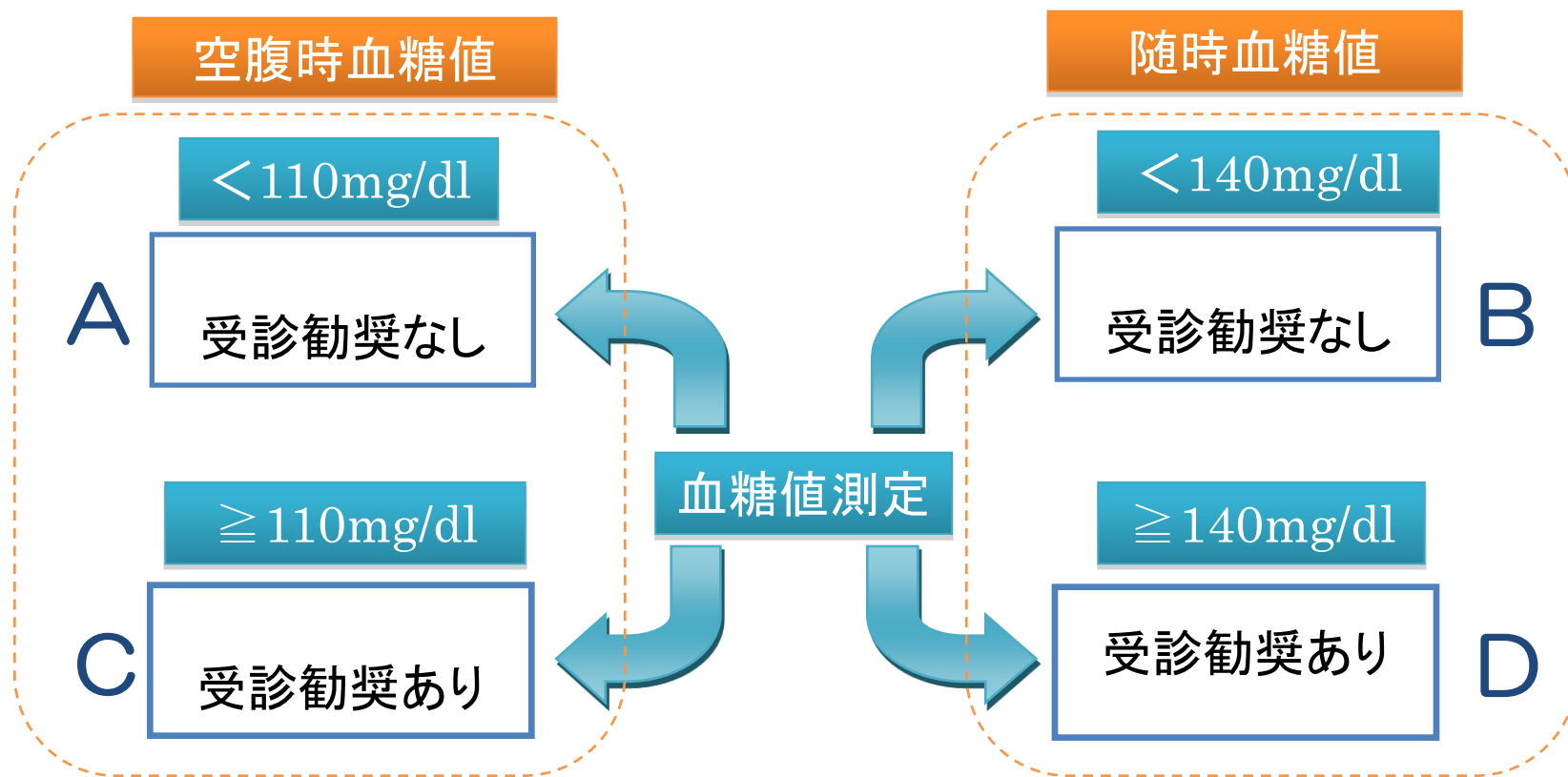
合併症発症予防の取り組み

- 4) 糖尿病診療に必要な検査項目の再確認
- 5) 診療所における栄養指導・運動指導の強化—小松市の試み—
- 6) 病診連携・診診連携の強化

医療レベル向上への取り組み

- 7) 糖尿病研修会・症例検討会

血糖測定モデル事業 受診勧奨判断基準フローチャート



注1) 空腹時血糖とは、10時間以上絶食し空腹のまま測定した血糖値です。
注2) 本日測定していただいた採血結果は、医療機関で行う検査と多少のずれがあります。診断には医療機関への受診が必要です。

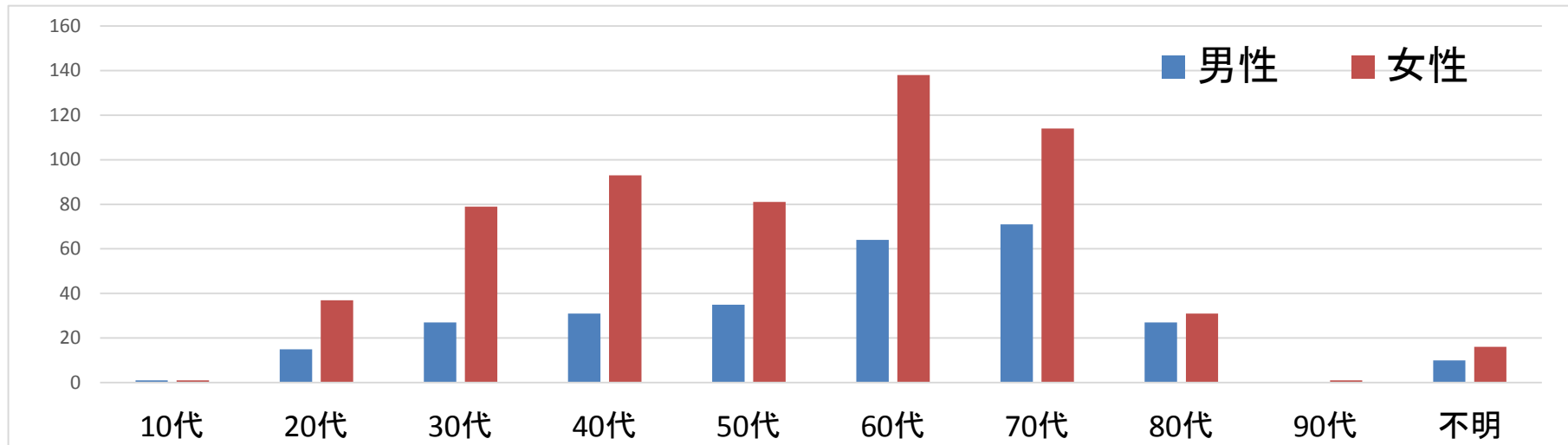
結 果 -1-

1) 平成25年12月1日から平成30年1月26日までの結果を示す

2) 血糖値測定者872名中

受診勧奨対象者140名(受診勧奨発生率 16.1%)

	男性	女性	合計
件数	281(32.2%)	591(67.8%)	872(100%)
受診勧奨人数	60(42.9%)	80(57.1%)	140(100%)



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明
受診勧奨人数	0 (0.0%)	5 (9.6%)	14 (13.2%)	14 (11.3%)	21 (18.1%)	37 (18.3%)	35 (18.9%)	10 (17.2%)	0 (0.0%)	4 (15.4%)

結 果 -2-

3) 健診受診歴との関連

	毎年	ときどき	受けた事なし	不明	合計
件数	599	192	50	31	872
受診勧奨	95	32	9	4	140
受診勧奨割合	15.9%	16.7%	18.0%	12.9%	16.1%

4) 家族歴の有無

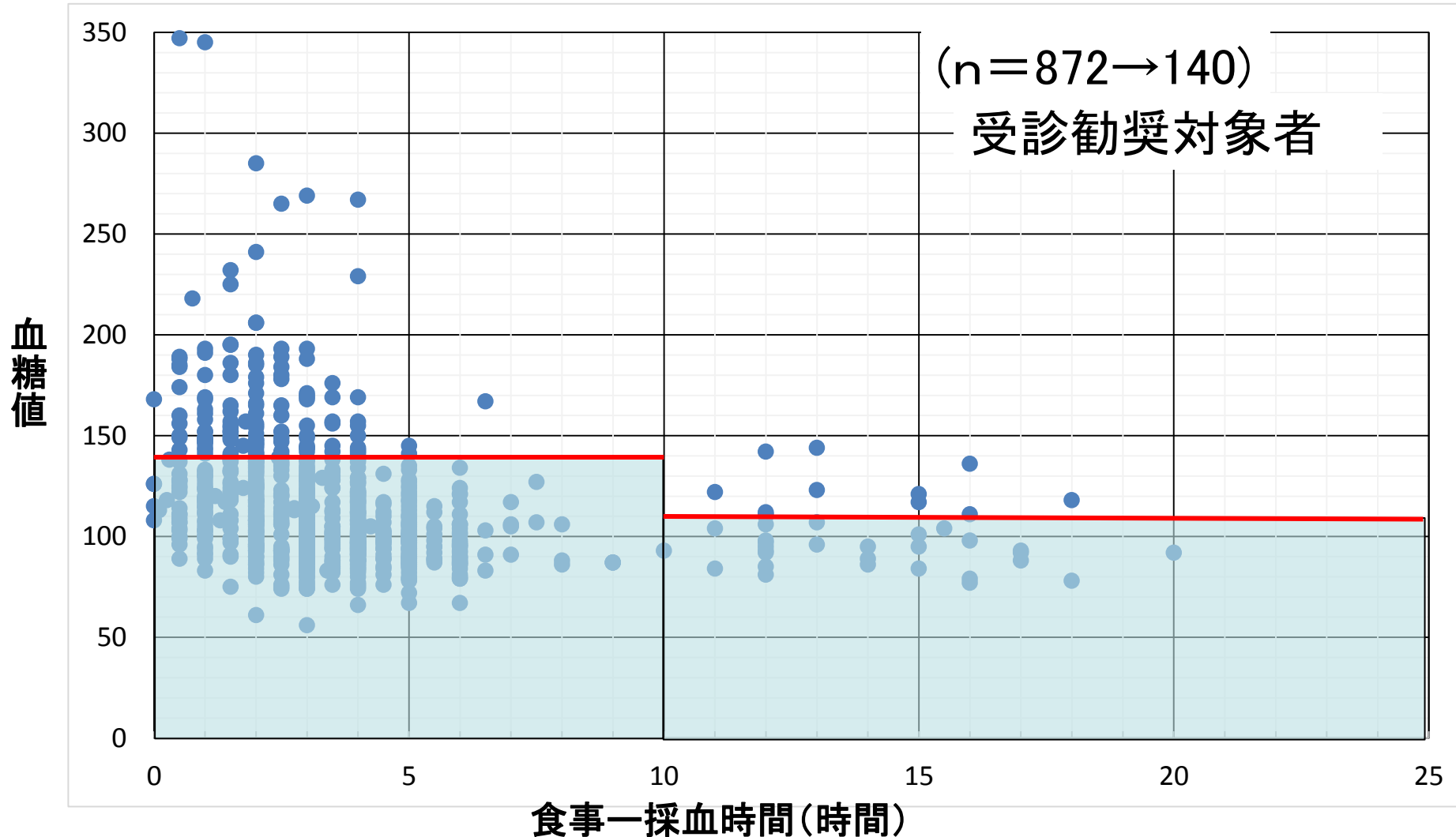
血糖値測定者872名中

受診勧奨対象者140名(受診勧奨発生率 16.1%)

	あり	なし	不明	合計
件数	314(36.0%)	507(58.1%)	51(5.8%)	872(100%)
受診勧奨人数	48(15.3%)	82(16.2%)	10(19.6%)	140(16.1%)

結果 -3-

5) 食後採血時間と血糖値の関係



(平成25年12月1日から平成30年1月27日)

結 果 -4-

6) 受診勧奨者140名中、

医療機関から17件のフィードバックがあった。

(平成30年1月27日現在)

結果のまとめ

- ・異常無し3名、経過観察11名、要医療が3名であった。
- ・健診受診歴との関連は毎年が13名であった。

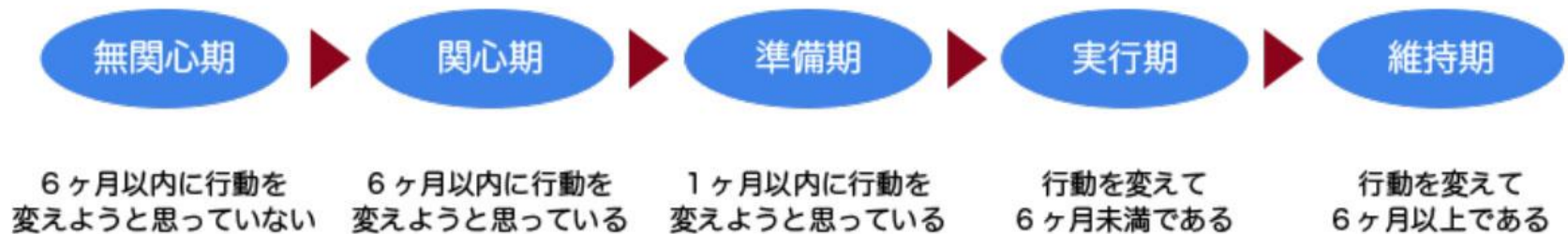
健診受診歴との関連

	毎年	ときどき	受けた事なし	不明	合計
件数(名)	13	3	0	1	17
参考値					
受診勧奨割合	15.9%	16.7%	18.0%	12.9%	16.1%

行動変容ステージモデル

行動変容ステージモデルとは、1980年代前半に禁煙の研究から導かれたモデルですが、その後食事や運動をはじめ、いろいろな健康に関する行動について幅広く研究と実践が進められています。行動変容ステージモデルでは、人が行動（生活習慣）を変える場合は、以下の【図】のように「無関心期」→「関心期」→「準備期」→「実行期」→「維持期」の5つのステージを通ると考えます。

図: 行動変容ステージモデル



小松市医師会糖尿病連携推進協議会の取り組み

受診につなげる取り組み

- 1) 特定健診後、小松市からの受診勧奨
- 2) 地区別健康懇談会、等
- 3) 一般社団法人小松能美薬剤師会が主導した「薬局での血糖測定モデル事業」

合併症発症予防の取り組み

- 4) 診療所における栄養指導・運動指導の強化—小松市の試み—
- 5) 病診連携・診診連携の強化

医療レベル向上への取り組み

- 6) 糖尿病研修会・症例検討会

小松市による

「糖尿病 栄養相談」・「運動教室」



糖尿病 栄養相談のお知らせ



- 糖尿病に注意しようと言われたけれど、食事はどんなことに気を付けたらいい？
- 体重を減らしたいけれどどうしたらいいの？

血管若返り！運動教室のお知らせ (糖尿病運動教室)



- 食事だけ気をつけていれば問題ないんじゃないの？
- 糖尿病の予防に効果的な運動方法って？

小松市が行う事で、
栄養士がいない医療機関でも
指導が可能

【場 所】 小松市すこやかセンター 1階 健康相談室 または 2階 会議室

【持ち物】 食事記録表（裏面に記録用紙になっていますので、食事内容をご記入ください。
もしくは食事内容が分かる写真を撮ってきていただいても結構です。）

【お問い合わせ・お申し込み】 小松市いきいき健康課 電話(0761)24-8161

予約完了

【場 所】 小松市すこやかセンター 2階 運動指導室
【持ち物など】 タオル・飲み物（水分補給用）・内履きスリッパ・動きやすい服装

【お問い合わせ・お申し込み】 小松市いきいき健康課 電話 (0761)24-8161

栄養相談用の教材

管理栄養士が写真でバランス食などの説明

1 食の野菜の量は約 130 g です



130g

トマト	4分の1
きゅうり	3分の1
玉ねぎ(中)	4分の1
キャベツ	2枚

☆加熱した野菜なら片手に山盛り1杯が目安

☆生の野菜なら両手に山盛り1杯が目安

1 日の野菜の量は400 g です

緑黄色野菜	150 g
淡色野菜	250 g



400g

運動教室の様子

保健師から運動の必要性について説明
健康運動指導士から実践方法の指導



小松市医師会糖尿病連携推進協議会の取り組み

受診につなげる取り組み

- 1) 特定健診後、小松市からの受診勧奨
- 2) 地区別健康懇談会、等
- 3) 一般社団法人小松能美薬剤師会が主導した「薬局での血糖測定モデル事業」

合併症発症予防の取り組み

- 4) 診療所における栄養指導・運動指導の強化—小松市の試み—
- 5) 病診連携・診診連携の強化

医療レベル向上への取り組み

- 6) 糖尿病研修会・症例検討会

病診連携の強化

1) 小松市民病院

- ・内分泌・糖尿病外来初診の開設

2) やわたメディカルセンター

- ・糖尿病重症化予防外来の開設

診診連携の強化

1) 糖尿病連携手帳の活用

- ・眼科との連携
- ・小松市歯科医師会との連携
- ・小松市医師会での
連携手帳の取り扱い

完全予約制 やわたメディカルセンター
YAWATA MEDICAL CENTER

糖尿病重症化予防外来

糖尿病 **三大合併症** + 隠れ**心筋梗塞**

糖尿病スペシャリストによる
(日本糖尿病学会専門医・指導医)

定期的なチェックで**予防！早期発見！**
推定糖分摂取量も！

頸動脈IMT検査 (動脈硬化に) 検尿 ~尿中アルブミン~ (糖尿病性腎症に)

マスター心電図 (心筋虚血発見に)

NCV検査 (糖尿病性神経障害に) ABI/PWV検査 (下肢動脈硬化に)

～状態に応じて、上記検査が選べ、
更に、約1時間半で検査結果まで～

★検査後、糖尿病専門医による診察へ
★ご希望で“眼科受診”や“栄養指導”も承ります
(“眼科受診”や“栄養指導”ご希望の際は、受診時間がさらにかかりますので、ご了承ください)

完全予約制となります。受診の際は、
“かかりつけの先生”とご相談の上、
“かかりつけ医療機関”よりご予約をお願い致します。



小松市医師会糖尿病連携推進協議会の取り組み

受診につなげる取り組み

- 1) 特定健診後、小松市からの受診勧奨
- 2) 地区別健康懇談会、等
- 3) 一般社団法人小松能美薬剤師会が主導した「薬局での血糖測定モデル事業」

合併症発症予防の取り組み

- 4) 診療所における栄養指導・運動指導の強化—小松市の試み—
- 5) 病診連携・診診連携の強化

医療レベル向上への取り組み

- 6) 糖尿病研修会・症例検討会

小松市糖尿病研修会

平成25年度

未実施

平成26年度

「歯周病と糖尿病」

参加人数;57名

平成27年度

「糖尿病「眼」手帳100%活用！」

参加人数;48名

平成28年度

「最近の糖尿病性腎症の進歩」

参加人数;51名

平成29年度(平成30年2月28日開催)

「小松市医師会糖尿病連携推進協議会の取組み状況の報告」

「糖尿病の食事療法について

～患者さんに行っている栄養指導の実際～」

参加人数;48名



糖尿病症例検討会

平成25年度
未実施

平成26年度

第1回;平成26年12月17日;参加人数;医師14名

平成27年度

第2回;平成27年6月24日;参加人数;医師15名

第3回;平成27年11月27日;参加人数;医師14名

平成28年度

第4回;平成29年3月17日;参加人数;医師14名

平成29年度

第5回;平成29年7月14日;参加人数;医師16名

第6回;平成29年10月27日;参加人数;医師13名



小松市医師会糖尿病連携推進協議会の取り組み

受診につなげる取り組み

- 1) 特定健診後、小松市からの受診勧奨
- 2) 地区別健康懇談会、等
- 3) 一般社団法人小松能美薬剤師会が主導した「薬局での血糖測定モデル事業」

合併症発症予防の取り組み

- 4) 診療所における栄養指導・運動指導の強化—小松市の試み—
- 5) 病診連携・診診連携の強化

医療レベル向上への取り組み

- 6) 糖尿病研修会・症例検討会